



みんなの生き方



『非婚ですが、それが何か！？』

上野 千鶴子・水無田 気流 // 著 ビジネス社 367/U45

団塊世代のおひとりさま、上野千鶴子。団塊ジュニアで子育てに悪戦苦闘中の水無田気流。親子ほど年齢の離れたふたりの社会学者が、自分の経験とマクロデータをつきあわせながら、個人と時代の変化を縦横に論じます。

『男がづらいよ』

田中 俊之 // 著 KADOKAWA 367/Ta84

「普通」と思っていた人生を実現できない。そこに多くの男性が生きづらさを感じる根本的な原因がある。男性が抱える問題や悩みを研究する「男性学」の専門家が、生きづらさの実態と生きやすくなるためのアイデアを解説します。

『ひとりで長生きしても幸せ』

松原 惇子 // 著 海竜社 367/Ma73

年金が下がり、税金は上がる時代。安心した最期を迎えるためには？長生きしたくないという女性たちの本音を中心に、ひとりで長生きすることの不安を取り除く秘策について探ります。

『女装して、一年間暮らしてみました。』

クリスチャン・ザイデル // 著 サンマーク出版 946/Se17

男性が女性として生活したら、心に、体に、そして生活にどのような変化が生じるのか？初めてのストッキング、初めてのハイヒール…。著者が体を張ってのぞんだ、驚愕のノンフィクションです。

貸し出し中の場合はご予約できます。
また、分館からお取り寄せもできます。
カウンターまでお申し出ください。



女性問題 ブックリスト

2015年度 上半期購入分
三条市立図書館



女性と労働



日本のとりくみ・現状



『女、今日も仕事する』

大瀧 純子 // 著 ミシマ社 159/083

結婚、出産、育児…。何があっても大丈夫！「スーパーウーマン」でも「キャリアウーマン」でもない、「ふつうの女性」が考えた、女の仕事道。自身の仕事人生を振り返りながら、女性が“人間らしく”働きつづける方法を探ります。

『輝く会社のための女性活躍推進ハンドブック』

清水 レナ // 著 ディスカヴァー・トゥエンティワン 336/Sh49

アベノミクスが掲げる成長戦略には「女性の活躍推進」が重要項目として盛り込まれています。企業はどう考え、どのような施策をしていくべきか。社内制度や風土づくり、採用の仕方までを具体的に説明します。

『これで解決。働くママが必ず悩む36のこと』

毛利 優子 // 著 日本実業出版社 366/Mo45 (栄分館)

妊娠したら会社にいつ何をどう伝えたらいいの？ママ友ってやっぱり必要？残業なしで評価してもらう方法は？育児も仕事も頑張りたいママの悩みが解決するよう、仕事と子育てを上手に両立させるヒントを紹介します。

『ジェンダー・ハラスメントに関する心理学的研究』

小林 敦子 // 著 風間書房 366/Ko12

日本の職場で発生している女性に対する男女両方からのジェンダー・ハラスメントについて、ジェンダー・ハラスメント測定尺度の作成、ジェンダー・ハラスメントの影響、研修効果などを中心に検討します。

『なぜ女性は仕事を辞めるのか』

岩田 正美 // 編著 青弓社 366/N59

「結婚・出産を契機に仕事を辞め、子育て後に復職する」ことを示すと考えられてきたM字カーブの背景やメカニズムに切り込みます。アンケート調査をもとに女性の就業意識などを探り、その結果と各種の統計をクロスさせて分析します。

『男尊女卑という病』

片田 珠美 // 著 幻冬舎 143/Ka81

男女平等社会は当然と思われるようになった今もあちこちで目にする男性優位の“上から目線”。そこに潜む意外な心理的病理を精神科医が分析。男と女のわかりあえなさを踏まえつつ、お互いが歩み寄る糸口を探ります。

『「居場所」のない男、「時間」がない女』

水無田 気流 // 著 日本経済新聞出版社 367/Mi38

家庭で孤立する中高年、生涯未婚者増、年約3万人の孤独死、産みたくても産めない「社会的不妊」…。「普通の幸せ」は、今なぜこれほどハードルが高いのか？気鋭の社会学者が、「時空間の歪み」をキーワードに読み解きます。

『女性・婦人問題の本全情報 2011-2014』

日外アソシエーツ株式会社 // 編集 日外アソシエーツ N/367/J76/2011

2011～2014年の4年間に刊行された、女性・婦人問題に関する9986冊を網羅的に収録した図書目録。政治・歴史・労働問題から家庭・健康・性の問題まで、幅広い図書をテーマ別に分類しています。巻末に「事項名索引」付き。

『男女共同参画政策』

内藤 和美 // 編著 晃洋書房 367/D37

地方自治体の男女共同参画政策と拠点施設の評価に関する実証研究を共にしてきた研究者と実務家のチームが、その成果をふまえて執筆した書。行政とNPOの協働による男女共同参画政策推進を展望します。

『アジアのなかのジェンダー』

川島 典子 // 編著 ミネルヴァ書房 367/A27

アジアにおけるジェンダーの実態把握をめざし、日本のジェンダーに関する課題を分野ごとに詳解。子育て支援や社会保障を中心に北欧の施策も視野に入れ、経済成長著しいアジアの明日を生き抜くためのヒントを満載。